

塾人社 四択問題 【歴史 江戸時代 13】

設問 1	元禄(げんろく)文化が栄えたのは、どの将軍の時代か。	
選択肢	1	水戸黄門
選択肢	2	徳川家康
選択肢	3	徳川家光
選択肢	4	徳川綱吉
正解		
解説		

設問 2	井原西鶴が代表作となる、町人や武士の生活・心情を描いた小説を何と言う。	
選択肢	1	お伽草子(おとぎぞうし)
選択肢	2	俳諧
選択肢	3	浮世草子
選択肢	4	浮世草履
正解		
解説		

設問 3	連歌(れんが)の第一句だけの17文字で表すものを何と言う。	
選択肢	1	俳句
選択肢	2	短歌
選択肢	3	俳諧
選択肢	4	枕ことば
正解		
解説		

設問 4	設問3の解答を芸術性の高いものに完成した人物の作品として、おかしいのはどれ。	
選択肢	1	奥の細道
選択肢	2	野ざらし紀行
選択肢	3	笈の小文(おいのこぶみ)
選択肢	4	奥の抜け道
正解		
解説		

設問 5	この時代、語りと操り(あやつり)人形が一体となった人形浄瑠璃もさかんになった。その脚本家として有名な人物は誰。	
選択肢	1	近松門左衛門
選択肢	2	近松紗枝門
選択肢	3	竹本義太夫
選択肢	4	坂田藤十郎
正解		
解説		

塾人社 四択問題 【歴史 江戸時代 13】

設問 1	元禄(げんろく)文化が栄えたのは、どの将軍の時代か。	
選択肢	1	水戸黄門
選択肢	2	徳川家康
選択肢	3	徳川家光
選択肢	4	徳川綱吉
正解		4
解説	綱吉(つなよし)は5代将軍だ。この文化は上方(大阪・京都)を中心に栄えた町人中心の文化なんだよ。	

設問 2	井原西鶴が代表作家となる、町人や武士の生活・心情を描いた小説を何と言う。	
選択肢	1	お伽草子(おとぎぞうし)
選択肢	2	俳諧
選択肢	3	浮世草子
選択肢	4	浮世草履
正解		3
解説	浮世草子(うきよぞうし)は、室町時代のお伽草子の流れをくむものだ。日本永代蔵(にほんえいたいくら)や、世間胸算用(せけんむなざんよう)などが有名だ。俳諧(はいかい)は次の設問をみてね。	

設問 3	連歌(れんが)の第一句だけの17文字で表すものを何と言う。	
選択肢	1	俳句
選択肢	2	短歌
選択肢	3	俳諧
選択肢	4	枕ことば
正解		3
解説	俳諧は、はいかいと読む。これが後の俳句につながるんだ。なお、短歌は、五・七・五・七・七だね。	

設問 4	設問3の解答を芸術性の高いものに完成した人物の作品として、おかしいのはどれ。	
選択肢	1	奥の細道
選択肢	2	野ざらし紀行
選択肢	3	笈の小文(おいのこぶみ)
選択肢	4	奥の抜け道
正解		4
解説	1から3はすべて、松尾芭蕉(まつおばしょう)の作品だ。	

設問 5	この時代、語りと操り(あやつり)人形が一体となった人形浄瑠璃もさかんになった。その脚本家として有名な人物は誰。	
選択肢	1	近松門左衛門
選択肢	2	近松紗枝門
選択肢	3	竹本義太夫
選択肢	4	坂田藤十郎
正解		1
解説	正解は、脚本家として有名だったのが、近松門左衛門(ちかまつもんざえもん)。そして語り手として有名だったのが、竹本義太夫(たけもとぎだゆう)。なお、4の坂田藤十郎(さかたとうじゅうろう)は、上方の歌舞伎役者だよ。江戸の歌舞伎役者は、市川團十郎(いちかわだんじゅうろう)だ。	